

プラザ イベントガイド

文化プラザ ☎ 55-5711

宝塚歌劇団卒業生による華麗なレビューショウ！

レビュー・タカラヅカ

「ドリーム・オン！」

メロディ・アンド・メモリー

鳳蘭を中心に麻路さき、匠ひびき、星奈優里ら宝塚歌劇団の卒業生による華やかなステージをお届けします。

素敵なひとときをあなたに…

●とき 6月16日(土)午後6時30分開演

●ところ サンホール

●入場料 S席 6,000円

A席 5,000円

全席指定

※乳幼児(小学校入学前のお子さん)の入場はできません。

4月15(日)から発売!

(発売日はお一人様5枚まで)

第1部

ショウ・ストッパー

100年間の歴史を歌と踊りでつづるショウ。

1907年～2007年に、世界各国で活躍した歴史上有名な人物を出演者が再現。100年間の歴史を歌と踊りでつづります。



第2部

レビュー集大成

2005年、2006年と全国で好評を博したレビュー「アムール・タカラヅカ」(愛・地球博)、「虹と夢と愛と」「ピューティフル・タカラヅカ」の場面を抜粋、集約した華麗なレビュー。

文化プラザ窓口：午前 9 時～

プラザ電話予約：正午～

チケットぴあ：午前10時～(☎0570-02-9999)

北海道と沖縄を除く、全国各地に「鉄道忌避伝説」が残されています。典型的なものは、近世に栄えた宿場町の人々が、鉄道開通によって衰退するのを恐れ、反対運動を起こした。その結果、駅は、町の中心部から外れたところには、汽車の出す煙で桑の葉が枯れ、養蚕業が駄目になるとよくあります。この「伝説」に挑んだのが、鉄道史研究の第一人者で歴史地理学会の会長でもある青木栄一の『鉄道忌避伝説の謎—汽車が来た町、来なかつた町』です。果たしてこの伝説は、事実なのでしょうか。全国各地の実例を検証し、鉄道のルートや地形など、さまざまな視点から謎に迫ります。



「伝説」

図書館だより

読書の小径

NO.47

市図書館
☎ 55-1253

一方、都市伝説は、現代社会に広がる伝説の一種です。

「富士の樹海は、生きて出られない?」「下水道には、ツツガいる?」などなど、街でよく聞くあのうわさは、果たして本当なのか。アエラ都市

伝説探偵団編『都市伝説探偵団』は、数々の都市伝説を取り上げ、解明します。ちなみに、富士の樹海は東西8km、南北6kmという狭いエリアで、しかも、今では道路で包囲されてしまふというやうです。歩いていればどこかに出でります。

の系譜』によると、西洋のオカルト思想史の中では、ダ・ヴィンチの名は、繰り返し出てくる一種の符丁で、ほとんどの一つのブランドなのだそうですね。本書では、その歴史的な経緯を解き明かします。



4月の休館日						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※ 紫色が休館日です

図書館の開館時間

火～金曜日	10:00～19:00
土・日曜日、祝・振休	10:00～17:00

(※図書館のご利用は無料です。)